

## 三ヶ根山展示航空エンジンに関する調査結果

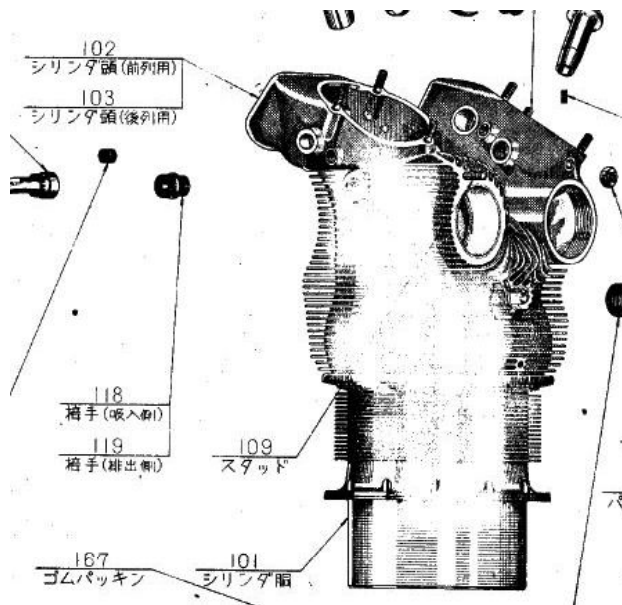
### シリンダヘッド(頭)とシリンダ(筒)の結合

瑞星取扱説明書の解説記事の一部を以下に抜粋した。

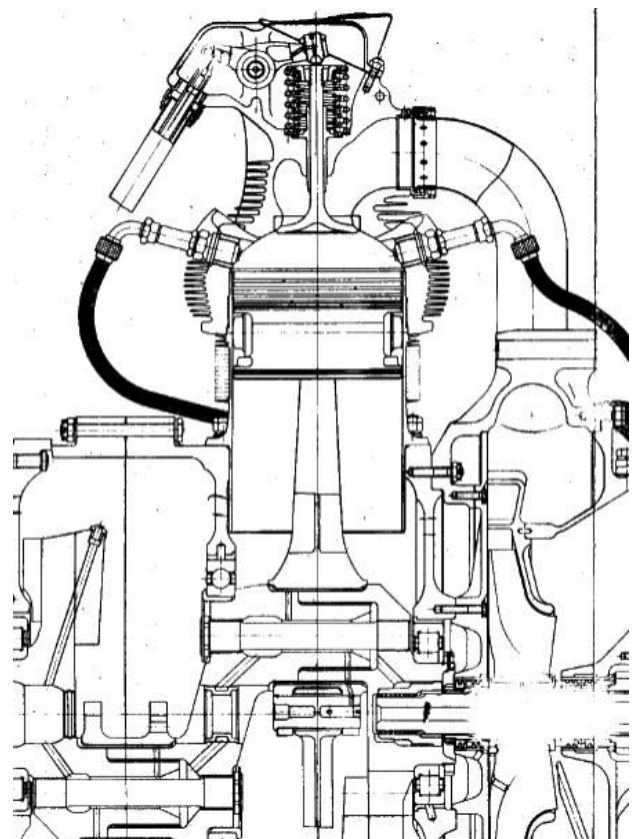
#### 第二項 シリンダ

シリンダは頭及び胴よりなる。頭はYアルミニウム合金(に-18)鋳造品にして多数の冷却鰭を有し下部に胴をねぢ込み焼嵌して一体となし外面に黒色エナメルを焼付く。排出孔吸入孔は排気集合管を挿入する為の内筒を焼嵌す。

胴はイー111又はイー201鍛造品にして内面窒化し外周には削成したる冷却鰭を有す。その内径は常温において上部に至るに従い稍小となる。吸入弁、排出弁は……………



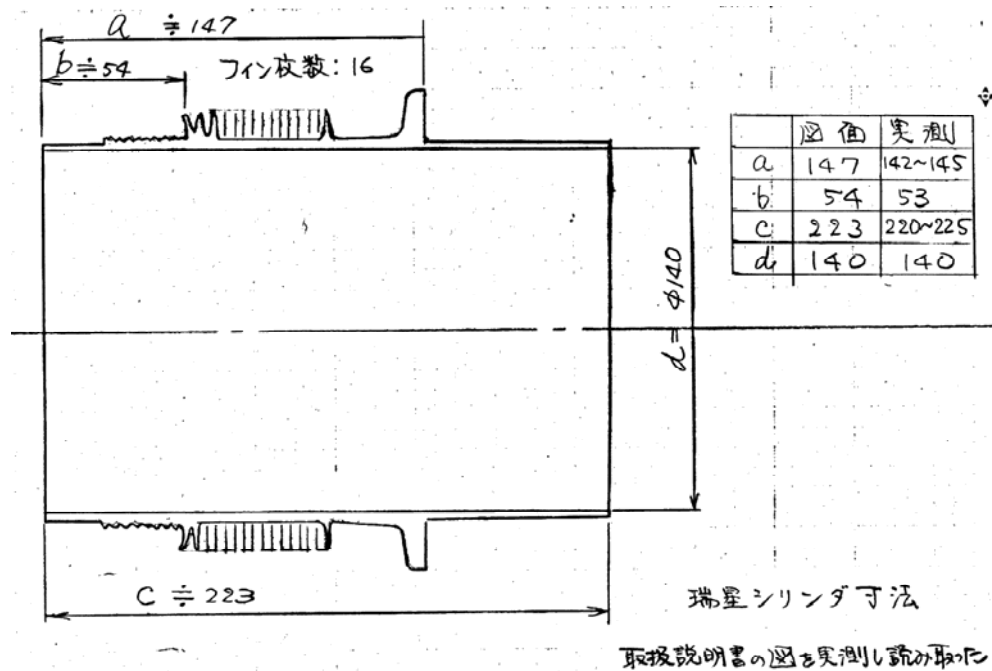
瑞星シリンダ胴及びシリンダ頭



瑞星シリンダ部断面図

岡記： 岡田さんから戴いた書籍記事(「……中川良一の苦悩」)とも一致しています。

瑞星シリンダー筒寸法： 図面寸法／実測値



三ヶ根山航空エンジン寸法(瑞星図面寸法／実測寸法)

図面： 瑞星発動機10型 シリンダ胴径(  $\phi 140$  )を正とし、取扱説明書の図から比例配分で読みとった値。

実測： 平成22年7月7日、於三ヶ根山で実測。

備考： 図面数値、実測値ともに精度は高くない。

参考： 金星シリンダー筒寸法

内径×筒長= $\phi 140 \times 250$

筒長(250 mm)は金星取扱説明書の図から読みとった値

岡記

- ・ 7月7日のシリンダ筒寸法測定結果は「瑞星」の図面寸法と一致する。
- ・ 「金星」シリンダ筒長の図面寸法は  $c \doteq 250$  であり、三ヶ根山展示のエンジン寸法とは異なる。